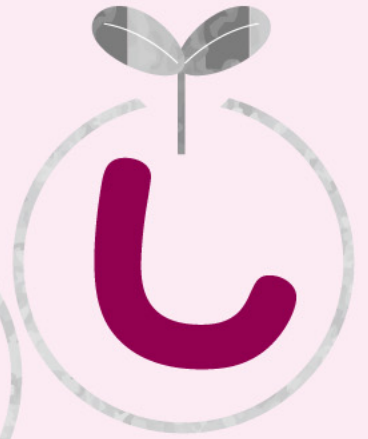


JA 広報



主な
話題

JA 選果場出荷ピーク
産業用ドローン農薬散布実演会
伊達産野菜の無料配布
年金友の会ゲートボール大会会長杯 その他

9 月号
NO.635



TOPICS

今月の表紙……

8月中旬に収穫期を迎えたトマトとスイートコーンは選果場の人手が足りず、本所の職員が応援に駆け付けました。夜遅くまで作業した日もあり、収穫・出荷が集中する時期は生産者とJA一丸となりよいものを作りましょう!

■ JA選果場出荷ピーク

JA伊達市トマト選果場とスイートコーン選果場ではお盆を前に収穫の時期となり、大玉トマトとスイートコーンの出荷がピークを迎えました。

トマト部会の生産は約8haで720トン进行計画しており、今後はさらに生産量の増加を図っていく方針です。

また、選別時に出た規格外品はJA伊達市特産のトマトジュース「トマトの果実」として加工されくみあいマーケット本店などで販売されています。

スイートコーン部会の生産量は生食用で約500トン进行計画しており、全国各地へと出荷、販売されています。



■ 産業用ドローン農薬散布実演会

8月4日(火)と11日(火)、伊達市スマート農業研究会では、産業用ドローンの農薬散布試験を上長和町と若生町にて行いました。(有)ソーエイシステムズとスカイリンク北海道サポートセンターの協力のもと各関係機関と生産者合わせて約40名が参加しました。

最新モデルのエンルート製「AC101」及びDJI製「T20」を使用した散布試験は15分~30分程度で散布が完了し、散布スピードの速さと自動航行の利便性を体感しました。スマート農業に係るお問い合わせは営農指導課までお願いします。



散布試験のようす

■ 伊達産野菜の無料配布

8月25日(火)、JA伊達市女性部、青年部と地域貢献委員会では、くみあいマーケット本店にて第3回伊達産野菜の無料配布を行いました。

今回で3回目となった伊達産野菜の無料配布は先着200名にブロッコリーや馬鈴薯、ピーマン、きゅうり、チンゲン菜など9品目の旬な野菜を女性部、青年部の部員に提供していただき、消費者の方々に配ることが出来ました。

継続的に実施している無料配布は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、少しでも役に立つことが出来ないかと企画しています。



配布のようす

年金友の会



■ ゲートボール大会 会長杯

8月1日(土)、伊達歴史の杜ゲートボール場にてゲートボール大会会長杯が開催されました。

当日は11名が参加し、日ごろの練習の成果を十分に発揮し心地よくプレーしていました。成績は以下の通りとなっています。

優勝 A…太田 智、加藤イツ、伊藤喜枝
平泉国子、角田 満

準優勝 B…加藤恵一、東海林信雄、東海林綾子
篠原裕治、堀 智博、大友末子



元気よくプレーするようす

■ パークゴルフ 会長杯

8月29日(土)、伊達市関内パークゴルフ場にてJA伊達市年金友の会パークゴルフ会長杯が開催されました。

当日は夏の太陽が照りつける暑さの中、19名の参加した方々が楽しくプレーしました。

また、結果は以下の通りとなっています。

○男性の部

- 1位 伊藤 文夫
- 2位 堀籠 次男
- 3位 澁木 国嘉
- 4位 佐藤 繁
- 5位 篠原 裕治

○女性の部

- 1位 伊藤 喜枝
- 2位 篠原ミヤ子
- 3位 北藤 洋子
- 4位 長谷川貞子
- 5位 紺野 ヤエ



ハツラツとプレーするようす

○ホールインワン賞

伊藤 文夫、森川 福男

○ブービー賞

永田 衛、細川タカ子



スマホアプリ『JAコネクト』による情報配信をはじめました!

JAからの情報配信手段として、スマホやタブレットのアプリに配信する「JAコネクト」を導入いたしましたのでご案内いたします。

JAコネクトとは?

- FAXで送られるJAからの情報（技術情報、会議イベント案内等）をスマホやタブレットのアプリで閲覧することができます。
- ご希望に応じてFAX受信を停止し、スマホアプリ閲覧のみに設定できます。
- 上記設定でも必要な文書だけ、「自宅にFAX」することができます。
- その結果、自宅FAXのインク代・紙代の節約に繋がります。
- とりまとめ機能により、簡単な会議の出欠回答等をスマホから返信できます。
- アプリをダウンロードし、登録することでご家族、従業員それぞれに情報が届きます。



google用



iPhone用

※ご利用希望の方は、別紙「JAコネクト利用申込書」に記入し、提出願います。
お問い合わせ先：総務課 管理係 担当 高橋 TEL：23-2181

組合員のみなさまへ

巡回健診のご案内

年に1度健診を受け、健康状態を確認し、成人病等の予防・早期発見に努めましょう。

- 日 程 伊達市・・・**令和2年11月24日(火)～11月26日(木)**
登別市・・・**令和2年11月27日(金)**
- 場 所 伊達市・・・JA伊達市2階 会議室
登別市・・・鉄南ふれあいセンター（登別市幌別町3丁目17番地1）
- 対 象 者 正組合員及びその家族の方で30歳以上の方
- 申込期日 **令和2年9月30日(水)**まで
- 申 込 先 JA伊達市営農指導課 TEL：0142-23-2181
登別支所 TEL：0143-85-3151

※受診料・健診内容の詳細は8月配送の農協だよりと同封しました文書を参照、または営農指導課へお問合せ下さい。



JAグループ北海道が一丸となって「AGRI ACTION! HOKKAIDO」(アグリアクション北海道)を開始します!

コロナ禍において道民の皆様に対し、北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者の関係のあり方を見直していただくべく次の3つを大きなテーマとしてアクションを起こします。

- ① 食料自給率に関する理解促進
- ② パラレルノーカー

農業には多様な働き方があるということをご道民の皆様にご理解を賜う。

- ③ 北海道農業を応援し、食べていただいている道民の皆様にご日頃の感謝を伝える

今後、特設サイトにてコンテンツを充実させていきます。皆様もアクションを起こしましょう!

JAグループ北海道



●アグリアクション北海道特設サイト
二次元バーコード



JA北海道信連



JAバンクのキャラクター「よりぞう」は、2019年に新たな仲間に加わり、お客様に寄り添うイメージでPR活動を展開、JAバンクLINE公式アカウントのお友達登録数は3百万人を突破しました。

そして今年、「よりぞう」は最後の「ゆるキャラグランプリ」となる、「ゆるキャラ®グランプリ2020」にエントリーしました。

投票は9月25日まで、投票方法はJAバンクHPでご確認ください。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、大規模災害への備えとして『防災用簡易ライト』を全道の正組合員約5万世帯に2本ずつ各JAを通じて配布することとしました。

このライトは、電池式ではなく、折り曲げるだけで点灯するライトで、停電時の代用灯として10~12時間発光します。安全かつ簡単に使用することができるので、どなたでも使用でき、停電や地震時の備えになるものです。今後も、組合員・利用者の方々が、豊かで安心して暮らせる地域社会づくりを目指した取り組みを実施してまいります。



ホクレン



ホクレンは、新型コロナウイルスの影響により、毎年秋に開催してきた「大収穫祭」のうち、札幌三越での会場販売を残念ながら中止としましたが、恒例の「北海道みりの秋ギフト」の全国発送は、収穫の秋を実感できる商品を厳選して9月1日から11月1日まで申し込みを受け付けています。

詳しい情報は、ホクレン、札幌三越のホームページなどで順次、提供しています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様のご生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



若い農業者の皆さん! 自分の老後 自分で守れますか?

若い
今こそ年金
アクション!

若い農業者の方は、国民年金の上乗せの
公的な年金「農業者年金」に加入して
安心して豊かな老後を!



ポイント

1

国庫補助で手厚い支援!
1万円の自己負担で**2万円の積立てが実現!**

ポイント

2

早く加入すれば、**国庫補助が長く受けられる**

ポイント

3

自ら支払った保険料は、
全額社会保険料控除の対象!
さらに**保険料は自由に選べる!**

詳しくは…

検索

<https://www.nounen.go.jp>



伊達市土づくり推進協議会より重要なお知らせ

伊達市土づくり推進協議会では伊達市、室蘭市、登別市の正組合員の方を対象に土壌分析を行っています。

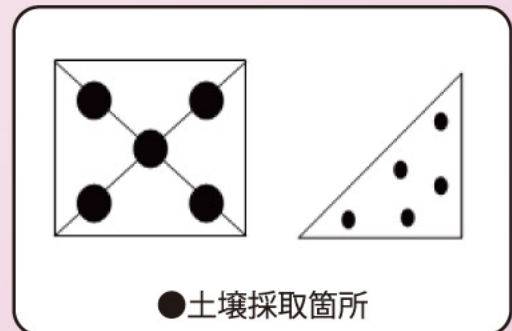
水田、野菜、畑作、飼料作物など栽培されている方は作物の生育状況に関わらず、土壌分析を実施することを推奨しています。また、各事業の対象の方や“YES!Clean”、GAPなどの対象作物を栽培されている方は必ず実施してください。土壌分析は作物生産の“基礎”です。

○ 土壌分析方法

- ① 圃場から土壌5か所各20センチ分200g採取する
- ② 5点の土壌を1つにして混ぜて1検体とする(合計1,000g)
- ③ 2日間乾燥させる
- ④ 袋に入れ、JA本所営農指導課へ持ち込む
- ⑤ 2週間～4週間(冬期間は6週間程度)で結果が出ます

※分析に関わる内容詳細は受付時に確認いたします

※土壌採取については露地、ハウス同様ですが特に生育の悪い箇所は別の検体としてください。



○ 分析金額 (円)

区 分	分析依頼場所				協 議 会 補 助 額
	洞爺湖町		ホクレン		
	基本分析	基本分析+ 熱抽出窒素	基本分析	基本分析+ 微量要素	
伊 達 市	2,000	2,500	2,200	2,750	1,000
室蘭市・登別市					500

◆お問い合わせ…営農指導課 農業振興係 TEL:23-2181

JA伊達市の公式



フェイスブック

Facebook



インスタグラム

Instagram



JA.DATESHI.HOKKAIDO

農業・地域に係る様々な情報を発信していきますのでよろしくお願いいたします!

(担当:営農指導課)



令和3年度
の
報告

▶第5回理事会…令和2年8月28日(金)

- 第1号 クミカン供給限度額及び貸越極度額の変更について
- 第2号 料率の追加設定について
- 第3号 災害対策規程及び要領並びに災害対策計画の一部改正について
- 第4号 第2・四半期監事監査日程について

北海道最低賃金について

北海道労働局では新型コロナウイルスの影響を受け、道内の景気低迷を踏まえ最低賃金の据え置きが決定されました。

《必ずチェック 最低賃金！
使用者も、労働者も》

最低賃金は**861円**

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用されます。

農産係からお知らせ

《麦乾施設精米業務のお知らせ》

精米業務は9月より土曜日の精米業務を再開いたします。また、日曜・祝日は引き続き休業させていただきます。何卒、ご理解お願いいたします。

※問合せ先
生産販売課農産係
麦乾施設

…… TEL:23-2458



未来を変える。 みんなで作る。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.36

～令和3年度の事業実施に向けて 提案書を送付しました～

令和3年度の事業着手に向けて、北海道選出の国会議員や農林水産省、国土交通省に対し提案書を送付しました。

本来であれば、期成会長をはじめ役員や市長組合長などで上京し、直接お渡しする予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、今夏の訪問は取りやめ、郵送での提出となりました。

伊達地区の農業の発展や優良農地を確保するためにも、国営事業の早期着手は必要不可欠となります。今後も事業着手を確実なものにするため、関係団体が一体となって、要請活動を実施していきます。



(提案書)

◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業
促進期成会事務局

(伊達市経済環境部農務課農地再編推進室内)

TEL0142-82-3201(直通)



発行 伊達市農業協同組合(営農生産部編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp

